

災害弔慰金の支給等に関する条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成31年3月15日

聖籠町長 西 脇 道 夫

聖籠町規則第9号

災害弔慰金の支給等に関する条例施行規則の一部を改正する規則

災害弔慰金の支給等に関する条例施行規則（昭和50年聖籠町規則第9号）の一部を次のように改正する。

第6条第1項第4号中「保証人」を「保証人を立てる場合は、保証人」に改める。

第9条中「保証人の連署した借用書」を「借用書（保証人を立てる場合は、保証人の連署した借用書）」に、「及び保証人の印鑑証明書」を「の印鑑証明書（保証人を立てる場合は、借受人及び保証人の印鑑証明書）」に改める。

第2号様式を次のように改める。

様式第2号(第6条関係)

災害援護資金借入申込書

※受付日		※受付番号		※受付者		※貸付番号	
被災日時	年 月 日 時			災 害 名			
被害の種類	1 世帯主の負傷 2 住居の全壊 3 住居の半壊 4 家財の損害			被 害 場 所			
返す方法	1 年賦 2 半年賦 3 月賦			いつまでに返せますか		年 月 (回)	
借入申込者について	フリガナ				男 ・ 女	年 月 日生 (歳)	
	氏 名						
	フリガナ				郵便番号	電話番号	
	現住所						
	本籍				勤務先の名称と所在地		
	職業						
世帯の状況と収入	氏 名	世帯主との続柄	年齢	健否	職業	収入 (月収)	勤務先・学校
資産の状況	土地	(1)住宅 m ² (2)田畑 m ² (3)山林 m ²			住居の状況	(1) 自家 (2) 借家 (3) 借間 (4) 同居	
	建物	(1)自宅 m ² (2)その他 m ²			生活保護	年 月 日より受給 (生住教医)	
	負債	(内容)			(金額) 円		
(保証人が書いてください) 連帯保証人	氏 名				男 ・ 女	年 月 日生 (歳)	
	現住所				本籍地		
	職業	月収	円	申込者との関係	家族数	人	
	資産	土地	(1)宅地 m ² (2)田畑 m ² (3)山林 m ²			勤務先	名称
建物		(1)自宅 m ² (2)その他 m ²			所在地		
この災害の前1年以内に被災したことの有無及びその状況					(有・無) (状況)		
この災害により世帯主が死亡又は重度障害者となった事実の有無					(有・無)		

被災時の具体的状況				負傷	全治	ヵ月	
住居の被害		(1) 全壊		(2) 半壊			
被害の状況	品名	現在購入に要する費用	被害額	品名	現在購入に要する費用	被害額	
		和だんす				婦人用腕時計	
家財	整理だんす			畳 (畳中 畳が被害)			
	洋服だんす						
	鏡台			障子			
	腰掛機			ふすま			
	本箱・本棚						
	食器戸棚			小計			
	食卓・茶ぶ台			その他被害にあった家財			
	げた箱						
	の被害状況	照明器具			品名	現在購入に要する費用	被害額
		じゅうたん					
扇風機							
石油ストーブ							
電気やぐらこたつ							
電気冷蔵庫							
電気・ガス炊飯器							
電気洗濯機							
電気掃除機							
ミシン							
電気アイロン							
自転車							
テレビ							
ラジオ							
柱時計							
目覚し時計					小計		
紳士用腕時計					合計		
<p>上記のとおり災害援護資金を借入letak申込ます。</p> <p>年 月 日</p> <p style="text-align: right;">借入申込者 印</p> <p>上記の借入れに対し、連帯して債務を負担します。</p> <p>年 月 日</p> <p style="text-align: right;">連帯保証人 印</p> <p>聖籠町長 殿</p>							

第3号様式を次のように改める。

様式第3号(第8条第1項関係)

第 号
年 月 日

聖籠町長

印

殿

災害援護資金貸付決定通知書

年 月 日お申込みになりました災害援護資金は、下記のとおり貸付けを決定いたしましたのでお知らせします。

記

貸付番号	第 号
貸付金額	円
据置期間	年 月 日から 年 月 日まで
償還期間	年 月 日から 年 月 日まで
償還方法	年賦・半年賦・月賦
利子	無利子・年1%

資金をお渡しする日と手続について

- 1 貸付金交付日 年 月 日
- 2 場 所
- 3 ご持参なさるもの
 - (1) この通知書
 - (2) 同封の借用書
 - (3) あなたの印鑑
 - (4) あなたと保証人の印鑑証明書各1通

第5号様式を次のように改める。

様式第5号(第9条関係)

貸付決定番号 号

災害援護資金借用書

借 用 金 額 円
利 子 無利子・年1%
据 置 期 間 年 月 日から 年 月 日まで
償 還 期 間 年 月 日から 年 月 日まで
償 還 方 法

上記の通り借用いたします。

については、災害弔慰金の支給等に関する法律及びこれに基づく命令等の定めるところに誠実に従い、相違なく償還いたします。

年 月 日

借 受 人 住 所
氏 名 印
連 帯 保 証 人 住 所
氏 名 印

第7号様式を次のように改める。

様式第7号(第13条第1項関係)

償還金支払猶予申請書

下記のとおり償還金の支払猶予を申請いたします。

年 月 日

借受人住所
氏名 印
連帯保証人住所
氏名 印

聖籠町長 殿

申請の理由 (具体的に)				
貸付けの条件	借入金額	円	貸付番号	
	据置期間	1 3年 2 5年	希望猶予 期間等	カ月 ただし
	償還方法	1 年賦 2 半年賦 3 月賦		年 月 日 第 回償還以降
	償還期間	年 月 日から 年 月 日まで	変更後の 償還期間	年 月 日から 年 月 日まで
支払猶予期間の根拠	(変更後の償還期日に支払が可能と認められる具体的な理由)			

第12号様式中「支給」を「至急」に改める。

第13号様式を次のように改める。

様式第13号(第15条第1項関係)

災害援護資金償還免除申請書

貸付番号					
借受人氏名		借受けを受けた日	年 月 日	貸付金額	円
償還方法	年賦・半年賦・月賦	償還期限	年 月 日	償還金額	円
免除申請額	円(償還未済額の全部一部で)				
免除申請理由及び理由発生年月日又は理由継続期間					
免除申請者	フリガナ			男・女	年 月 日生
	氏名				
	現住所				
	本籍				
	借受人との関係			職業	
借相続人又はその	フリガナ			男・女	年 月 日生
	氏名				
	現住所			借受人との続柄	
	職業			勤務先及び所在地	
連帯保証人	フリガナ			男・女	年 月 日生
	氏名				
	現住所			借受人との関係	
	職業			勤務先及び所在地	
上記のとおり災害援護資金の償還を免除されたく申請します。					
年 月 日					
免除申請者					印
聖籠町長 殿					

第14号様式を次のように改める。

様式第14号(第15条第3項関係)

第 号
年 月 日

聖籠町長 印

殿

災害援護資金償還免除承認通知書

年 月 日申出のあった災害援護資金の償還免除については、次のとおり行うことになりましたのでお知らせいたします。

(承認内容)

全部免除・一部免除

申請日現在の償還未済額	元 金	円
	利 子	円
	違約金	円
償還を免除した額	元 金	円
	利 子	円
	違約金	円
申請日現在の状況で今後償還を必要とする額	元 金	円
	利 子	円
	違約金	円
	合 計	円

償還未済額がある場合は、定められた償還期間経過により、償還未済額につき年利5%の率で違約金がさらに加算されます。

第15号様式中「10.75%」を「5%」に改める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、平成31年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則による改正後の災害弔慰金の支給等に関する条例施行規則の規定は、この規則の施行の日前に生じた災害により被害を受けた世帯の世帯主に対する災害援護資金の貸付けについては、適用しない。